

# JAGUAR

## tcs

RACING

2024年5月28日

フォーミュラE世界選手権シーズン10 上海 E-Prix  
第11戦でミッチ・エバンスが優勝、ニック・キャシディは3位  
第12戦でもダブル入賞を果たし、ドライバーズ&チーム・ランキングをリード



- 2024年ABB FIAフォーミュラE世界選手権の第11戦、初開催となった上海 E-Prix でミッチ・エバンスが1位、ニック・キャシディが3位でフィニッシュし、ダブル表彰台を獲得
- ニック・キャシディは第12戦でも4位入賞を果たし、ドライバーズ・ランキングで首位の座をキープ。リードを25ポイントに拡大
- ミッチ・エバンスは第12戦で5位フィニッシュ、第11戦での優勝もあわせ、ドライバーズ・ランキングで3位に浮上
- ジャガーTCSレーシングは第11戦と第12戦を終えて299ポイントを獲得し、シーズン10残り4戦を控え、チャンピオンシップの通算ポイント記録を更新。チーム・ランキングで73ポイントのリードを築く
- 第13戦、第14戦は、2024年6月29日、30日(現地時間)に米国ポートランドで開催

**2024年5月25日、26日 中国・上海発:** ABB FIAフォーミュラE世界選手権シーズン10、初開催となった上海 E-Prix 第11戦において、ジャガーTCSレーシングのミッチ・エバンスが今シーズン2勝目を挙げました。チームメイトのニック・キャシディも3位となりダブル表彰台を獲得しました。翌日の第12戦でもニック・キャシディが4位、ミッチ・エバンスが5位とダブル入賞を果たし、ドライバーズ・ランキングでは、ニック・キャシディが25ポイント差で首位の座をキープし、ミッチ・エバンスが3位に浮上しました。ジャガーTCSレーシングは、この週末で合計62ポイントを獲得し、チーム・ランキングでは2位に73ポイントの差をつけトップを維持しています。

# JAGUAR



RACING

第 11 戦のクオリファイセッションで 3 番手につけたミッチ・エバンスは、レースを通して「I-TYPE 6」のエネルギーマネジメントに注力していました。11 周目までに 2 回のアタックモードを行使し、トップ 6 から一度も外れることなく周回を重ねました。そして 13 周目、ミッチ・エバンスはアントニオ・フェリックス・ダ・コスタ(タグ・ホイヤー・ポルシェ・フォーミュラ E チーム)からトップを奪いとります。その後も、パスカル・ウェーレン(タグ・ホイヤー・ポルシェ・フォーミュラ E チーム)と首位争いを繰り広げ、最終ラップでミッチ・エバンスがターン 1 のアウト側からトップに躍り出て、劇的な勝利を収めました。

ドライバーズ・ランキングをリードしているニック・キャシディは、10 番グリッドから出走しました。序盤はエネルギーを温存し入賞圏外を走行していましたが、12 周目以降は徐々にポジションをあげていき、25 周目には 3 位に浮上、そのままフィニッシュしました。

第 12 戦は、雨予想のなか、上海インターナショナル・サーキットの天候は改善し、レースは序盤からハイペースで進みました。ニック・キャシディは 5 番グリッド、ミッチ・エバンスは 6 番グリッドからスタートし、チームは巧みなレース戦略を展開し、両ドライバーとも 7 周目までに 2 回のアタックモードを行使しました。ニック・キャシディは 16 周目に 4 番手、ミッチ・エバンスは 20 周目に 5 番手に浮上し、チェッカーフラッグを受けるまでそれぞれのポジションをキープしダブル入賞を果たしました。今シーズンはあと 4 戦を残し、ジャガー-TCS レーシングは現時点で、合計 299 ポイントを獲得しており、チャンピオンシップの通算ポイント記録を更新しました。

**JLR モータースポーツ担当マネージング・ディレクター兼ジャガー-TCS レーシング・チーム・プリンシパルを務めるジェームズ・パークレーのコメント:**

「上海での素晴らしいレースウィークを終え、第 11 戦は優勝とダブル表彰台、第 12 戦はダブル入賞と、チャンピオンシップにおいて重要なポイントを獲得することができました。昨日は、チームは適切なタイミングで適切な判断を下し、無類の強さを発揮したレースでした。チームもドライバーもうまくレースをコントロールして、最終的にはチャンピオンシップに不可欠なポイントを獲得できたことにとっても満足しています。チームの素晴らしい働きによってこのシーズンの重要な時期に過去最高のポイントを獲得することができました。これからは次のポートランドの 2 連戦とシーズン最後となる 2 連戦に向けて集中していきます。」

**ジャガー-TCS レーシングドライバー、ミッチ・エバンス(#9)のコメント:**

「第 11 戦では本当に素晴らしいレースができました。一度もトップ 6 から外れることなく、やるべきことを正確にこなすことができました。ニックが 3 位に入ったことはチームにとって素晴らしい結果です。そして第 12 戦も 4 位と 5 位と入賞することができました。残り 4 レースまで時間があるので、少し休みを取って英気を養ってのぞみたいと思います。」

**ジャガー-TCS レーシングドライバー、ニック・キャシディ(#37)のコメント:**

「この週末は素晴らしい結果になりました。第 11 戦は僕にとっては常に混戦だったけれど、序盤から「I-TYPE 6」のバランスの良さを感じていたのでダブル表彰台を獲得できてよかったです。レース終盤のチームコミュニケーションはとても明確で、僕はそれを尊重しました。チームにとっても大きな成功だし、ミッチにはおめでとうと言いたいです。チームは今年、素晴らしい仕事をしてくれています。第 12 戦も入賞ポイントを獲得することができました。今シーズンはあと 4 レース残っているので、100 ポイント以上の獲得を目指して頑張ります。」

# JAGUAR



RACING

次は 2024 年 6 月 29 日、30 日に開催される ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 10 第 13 戦、第 14 戦、ダブルヘッダー開催となるポートランド E-Prix に挑みます。

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2024 年 5 月 26 日、27 日(現地時間)に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

## ◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)

## エディターズ・ノート

### ジャガーTCS レーシングについて

JAGUAR は 2016 年 10 月にモータースポーツ界に復帰し、電気自動車によるレーシング・シリーズ、ABB FIA フォーミュラ E 選手権に参戦した、最初のプレミアム自動車メーカーとなりました。

2023 年 ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権では、ジャガーTCS レーシングはフォーミュラ E でチーム最大のポイント獲得となる 292 ポイントを獲得し、準優勝に輝きました。

ミッチ・エバンスは、2023 年のドライバーズ・ランキングで、フォーミュラ E における自己最多となる 197 ポイントを獲得して、ランキング 3 位でシーズンを締めくくりました。2024 年も、チームのために引き続きレースに参戦します。ニック・キャシディは、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権の 2024 年シーズンからチームのドライバー・ラインアップに加わりました。

2023 年シーズンでは、すべてのチームが世界初のネットゼロレースカーである Gen3 カーでレースを行いました。ジャガーTCS レーシングは、2024 年も「Jaguar I-TYPE 6」でレースに参戦します。

フォーミュラ E は、電動レースカーのコンセプトだけでなく、開催地の選択においてモータースポーツの世界でユニークなシリーズとなっています。2024 年のチャンピオンシップは、メキシコシティ、ディルイーヤ、モナコを含む世界の主要都市の中心部にある既存のサーキットや仮設のストリートサーキットで開催され、東京や上海などの新たな会場も追加されます。シーズン最終戦の週末は、ロンドンでダブルヘッダーのレースが開催されます。

フォーミュラ E の公式マニファクチャラー・チームとして、ジャガーTCS レーシングは、モーター、トランスミッション、インバーター、リア・サスペンションを含むパワートレインを独自設計しています。JAGUAR は、フォーミュラ E の長期的な技術パートナーであるウィリアムズ・アドバンスド・エンジニアリングを通じてエンヴィジョン・レーシングに「Gen3」のパワートレインを供給しています。

コストを抑えるため、カーボン・ファイバー・シャシーとバッテリーは、全 11 チーム共通となっています。これにより、効率的で軽量なパワートレインの開発に焦点を絞ることができ、未来のジャガー・ランド



# JAGUAR



RACING

ローバー（JLR）のフルバッテリー電気自動車（BEV）のパフォーマンスと航続距離の向上につながります。

フォーミュラ E 世界選手権への参戦は引き続き、JLR のグローバル戦略「REIMAGINE」の実現に向けた最重要事項です。電気自動車による唯一のチャンピオンシップであるフォーミュラ E 世界選手権を通して、JAGUAR はハイパフォーマンスが求められる環境で新たな電気自動車テクノロジーをテストし、開発しています。レースは、「Race to Innovate（イノベーションのためのレーシング）」をブランドミッションに掲げる JAGUAR にとってテストベッドであり続け、電動化の未来を形作るために、レースで得た知識や経験を市販車へ（Race to Road）、そして市販車からレースへ（Road to Race）と相互に役立てることができます。それこそが JAGUAR が情熱を傾けて目指している未来であり、社会貢献、モビリティの変容、持続可能性、そしてお客様のためにその実現に懸命に取り組んでいます。

ジャガーTCS レーシングは、「Race to Inspire」というミッションのもと、レースプログラムを通じて地球や地域社会にポジティブな影響を与えることで、未来の世代にインスピレーションを与えることを使命としています。世界初のネットカーボンレースカーでの競争から、次世代のエンジニアやモータースポーツの専門家のサポートやトレーニングまで、さまざまな活動を行っています。詳細については、<https://media.jaguarracing.com/>をご覧ください。

## Tata Consultancy Services (TCS)について

TCS は、55 年以上にわたって数多くの世界最大規模のビジネスをデジタルに変革してきた、IT サービス、コンサルティング、ビジネスソリューションを提供する企業です。JLR の長年にわたる戦略的テクニカルパートナーである TCS は、新しいテクノロジーを活用して、レースチームの電動化を促進し、レースで勝利して、より持続可能な未来を構築する活動をサポートしています。TCS はより良い未来の構築に取り組み、サーキットで得たノウハウを活用して、モビリティ・エコシステムを変革しています。タタ・グループの一員である TCS は、世界中に 60 万 3,000 人を超えるコンサルタントを擁しています。

